

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（251）
2. 日 時：令和3年10月25日 13時30分～14時40分
15時10分～16時50分
3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
8階北会議室
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

植木主任安全審査官、藤原主任安全審査官、三浦主任安全審査官、
皆川主任安全審査官、伊藤安全審査官、服部安全審査専門職、
谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 部長、他4名

原子力本部 原子力部 部長、他17名※

5. 要 旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「可搬型重大事故等対処設備」、「設計用床応答曲線」、「機能維持の基本方針」等について提出資料に基づき、説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は今後、説明内容について引き続き確認することとした。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年10月6日第36回原子力規制委員会配付資料1）を踏まえ、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1-1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（可搬設備）（O2-他-F-01-0073__改4）
- （1-2）VI-1-1-6-別添2 可搬型重大事故等対処設備の設計方針（O2-エ-B-01-0024__改2）
- （1-3）先行審査プラントの記載との比較表（VI-1-1-6-別添2 可搬型重大事故等対処設備の設計方針）（O2-エ-B-01-0025__改2）
- （1-4）VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針

- (O2-E-B-01-0026__改4)
- (1-5) 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針)(O2-E-B-01-0027__改4)
- (1-6) VI-2-別添3-2 可搬型重大事故等対処設備の保管エリア等における入力地震動(O2-E-B-01-0028__改2)(令和3年9月24日提出資料)
- (1-7) 先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-別添3-2 可搬型重大事故等対処設備の保管エリア等における入力地震動)(O2-E-B-01-0029__改2)(令和3年9月24日提出資料)
- (1-8) VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震計算書(O2-E-B-19-0211__改2)(令和3年10月11日提出資料)
- (1-9) VI-2-別添3-4 可搬型重大事故等対処設備のうちポンベ設備の耐震計算書(O2-E-B-19-0212__改4)
- (1-10) VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震計算書(O2-E-B-19-0213__改3)
- (1-11) VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果(O2-E-B-19-0214__改1)(令和3年9月24日提出資料)
- (1-12) 補足-600-23 可搬型重大事故等対処設備の耐震性に関する説明書に係る補足説明資料(O2-補-E-19-0600-23__改5)
- (1-13) 先行審査プラントの記載との比較表(補足-600-23 可搬型重大事故等対処設備の耐震性に関する説明書に係る補足説明資料)(O2-補-E-01-0012__改3)
- (2-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(耐震基本方針)(O2-他-F-19-0004__改49)(令和3年10月21日提出資料)
- (2-2) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(耐震評価:原子炉本体基礎の復元力特性)(O2-他-F-19-0010__改9)(令和3年10月21日提出資料)
- (2-3) VI-2-3-2 炉心, 原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉格納容器及び原子炉本体の基礎の地震応答計算書(O2-E-B-02-0006__改3)(令和3年10月21日提出資料)
- (2-4) 補足-600-8-1 建屋-機器連成解析モデルの時刻歴応答解析における材料物性の不確かさ等を考慮した設計用地震力の設定について(O2-補-E-19-0600-8-1__改5)(令和3年10月21日提出資料)
- (2-5) 補足-600-8-2 建屋-機器連成解析における解析モデルの

- 設定に係る補足説明資料（〇２－補－Ｅ－１９－０６００－８－２__改４）（令和３年１０月２１日提出資料）
- （２－６）補足－６００－８－３ 建屋－機器連成解析モデルにおける原子炉本体の基礎の非線形復元力特性等の設定に関する補足説明資料（〇２－補－Ｅ－０３－０６００－８－３__改５）（令和３年１０月２１日提出資料）
- （２－７）補足－６００－１４－１ 動的機能維持の詳細評価について（新たな検討又は詳細検討が必要な設備の機能維持評価について）（〇２－補－Ｅ－１９－０６００－１４－１__改８）（令和３年１０月２１日提出資料）
- （２－８）補足－６００－１４－２ 弁の応答加速度の算出について（〇２－補－Ｅ－１９－０６００－１４－２__改６）（令和３年１０月２１日提出資料）
- （２－９）Ⅵ－２－１－７ 設計用床応答曲線の作成方針（〇２－工－Ｂ－１９－００５２__改３）（令和３年１０月２１日提出資料）
- （２－１０）Ⅵ－２－１－９ 機能維持の基本方針（〇２－工－Ｂ－１９－００１４__改５）（令和３年１０月２１日提出資料）
- （２－１１）補足－６００－６ 設計用床応答曲線の作成方法（〇２－補－Ｅ－１９－０６００－６__改３）（令和３年１０月２１日提出資料）
- （２－１２）補足－６００－４０－３１ 原子炉補機冷却海水ポンプの耐震性についての計算書に関する補足説明資料（〇２－補－Ｅ－１９－０６００－４０－３１__改２）（令和３年１０月２１日提出資料）
- （２－１３）補足－６００－４０－４０ 耐震評価における流体中の構造物に対する付加質量及び応答低減効果の考慮（〇２－補－Ｅ－１９－０６００－４０－４０__改５）（令和３年１０月２１日提出資料）

以上